

新宿 ビズタウンニュース

目次

新宿区の楽器産業を訪ねて 1-3
 活き活き企業FOCUS 4-5

インフォメーション 6-8
 新宿区中小企業の景況 8

No. 23
 平成25年12月31日号

新宿区の楽器産業を訪ねて

大久保駅や新大久保駅周辺では楽器を携えて行き交う人々の姿をよく見かけますが、それは、このあたりに楽器店が集積しているためです。そのルーツを探ると、戦後の景気回復とともに、新宿駅周辺にダンスホールやキャバレーが登場し、音楽家が集まることで楽器の購入・修理への需要があったことがわかります。

新宿区では平成19年12月に策定した基本構想・総合計画のなかで、まちづくりの目標を『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまちとしています。その具体的なビジョンと戦略を産業振興の面から示した「新宿区産業振興プラン」のなかでも「音楽産業」をはじめとした「情報発信力の高い産業の育成・振興」をめざしています。

また、優れた職人を認定する制度「新宿ものづくりマイスター（技の名匠）」^(※)に区は「楽器職人」を新宿らしいカテゴリーとして加えています。数多い楽器店のなかから今回は「新宿ものづくりマイスター」のいるお店を訪ねてみました。



※「新宿ものづくりマイスター（技の名匠）」については8ページをご覧ください。

Bass Shop
YAMAMOTO
楽器の山本
AM 10:00 ~ PM 7:00
(火) PM 6:30

株式会社 弦楽器の山本

日本でも数少ないコントラバス専門店

所在地	新宿区高田馬場1-29-2 恒栄ビル2階
電話	03(3209)2134
営業時間	10:00-19:00(月~金)、10:00-18:30(土)
定休日	日・祝
代表者	山本 隆志



国内外の奏者が「山本の親父さん」と慕う新宿区の「マスター」

「この大きさをからどうしても敬遠されがちですよ。第一、プレーヤーも少なかったです。でもそんな状況だったから逆にお客様がうちに集まってくれたのでしょね。そう謙遜する山本さんですが、職人歴50年の大ベテラン。プロ・アマ問わず多くのコントラバス弾きが、山本さんの技術と人柄に絶大なる信頼をもって通ってきます。」

「お店はもともと新大久保駅の近くにありましたが、お客様が雑踏を通らずとも楽に楽器を持ち込めるよう、昨年11月に高田馬

場駅近くへ移転。店内は巨大な楽器がズラリと並び、壮観です。抽象的な言葉にヒントがある

「山本さんのお店では修理だけでなく、ご自身が企画した「モンテリプロ」というブランドのコントラバスも販売しています。」

「コントラバスは木製なので気温や湿度にも敏感。弾いているうちに歪んだりもします。でもその変化に気付かず弾き続けるプレーヤーも多く『何となく引つかかる感じ』という一言とも持ち込まれて初めて不調な箇所がわかったりするものなのです。ただ修理するだけでなく、より演奏しやすくしてあげることも私たちの仕事なんです。」

依頼された修理をする際に気をつけるのは、奏者とのコミュニケーション。やり取りのなかで出てくる些細な言葉にこそ、不調のヒントが潜んでいると山本さんは言います。

「開店当時から『お客様の要望にしっかりと応える』ことを意識してしましたので、試奏室の設置にはじまり、初心者を対象としたプロ奏者によるクリニックの開催、楽器の修理など、少しずつ守備範囲を広げていきました。」と話すのは店長の田代芳之さん。好評を博したクリニックは独立してミュージックスクールの開講につながり、スクールで実力を磨いた人の発表の場として10年前にはコンサートホールもオープンさせました。

「売ればなしでは音楽好きは育ちません。最初は愛好家だった方がスクールで上達し、やがては教える側になる。習う、演奏する、教える、という、音楽好きが増える好循環を今後も新大久保で提供していきたいです」



場合によってはこんな大修理も受けます

管楽器はタクで。
Musical Instruments Shop
DAC

管楽器専門店 ダク

音楽好きが増える環境を構築

所在地	新宿区百人町2-8-9
電話	03(3361)2211
営業時間	11:00~20:00(月~土) 10:30~19:00(日・祝)
定休日	毎月第1・第3水曜
店長	田代 芳之



店長の田代 芳之さん

「開店当時から『お客様の要望にしっかりと応える』ことを意識してしましたので、試奏室の設置にはじまり、初心者を対象としたプロ奏者によるクリニックの開催、楽器の修理など、少しずつ守備範囲を広げていきました。」と話すのは店長の田代芳之さん。好評を博したクリニックは独立してミュージックスクールの開講につながり、スクールで実力を磨いた人の発表の場として10年前にはコンサートホールもオープンさせました。

「売ればなしでは音楽好きは育ちません。最初は愛好家だった方がスクールで上達し、やがては教える側になる。習う、演奏する、教える、という、音楽好きが増える好循環を今後も新大久保で提供していきたいです」

「開店当時から『お客様の要望にしっかりと応える』ことを意識してしましたので、試奏室の設置にはじまり、初心者を対象としたプロ奏者によるクリニックの開催、楽器の修理など、少しずつ守備範囲を広げていきました。」と話すのは店長の田代芳之さん。好評を博したクリニックは独立してミュージックスクールの開講につながり、スクールで実力を磨いた人の発表の場として10年前にはコンサートホールもオープンさせました。

「開店当時から『お客様の要望にしっかりと応える』ことを意識してしましたので、試奏室の設置にはじまり、初心者を対象としたプロ奏者によるクリニックの開催、楽器の修理など、少しずつ守備範囲を広げていきました。」と話すのは店長の田代芳之さん。好評を博したクリニックは独立してミュージックスクールの開講につながり、スクールで実力を磨いた人の発表の場として10年前にはコンサートホールもオープンさせました。

「開店当時から『お客様の要望にしっかりと応える』ことを意識してしましたので、試奏室の設置にはじまり、初心者を対象としたプロ奏者によるクリニックの開催、楽器の修理など、少しずつ守備範囲を広げていきました。」と話すのは店長の田代芳之さん。好評を博したクリニックは独立してミュージックスクールの開講につながり、スクールで実力を磨いた人の発表の場として10年前にはコンサートホールもオープンさせました。」



これがトロンボーン。専門のスタッフがアドバイスしてくれます



株式会社 石森管楽器

世界のプロ奏者たちが信じるブランド

所在地 新宿区百人町1-20-23
 電話 03(3360)4970
 営業時間 S&S=11:00~20:00(月~土)、10:30~19:00(日・祝)
 R=9:00~19:00(月~土)、10:30~19:00(日)
 S&S=第1・3水曜日、R=祝祭日および第1・3水曜日
 定休日 水曜日
 代表取締役 石森 智哉 ※S&S=店舗およびスタジオ、R=修理



経営・修理は智哉さん(左)、製作はマイスターの信二さんが担当

同社はクラリネットとサクソフォーン(サクソ)を中心に管楽器を取扱

「R 大久保駅から徒歩数分にある「石森管楽器」は、3代目社長石森智哉さんと実弟で製作担当の信二さんが中心となり、切り盛りしています。今でこそ楽器のまち大久保の代表的存在ですが、昭和26年の創業時は小さな修理工場としてスタートし、当初は主に進駐軍の楽器を修理していました。その後、歌舞伎町が近いこともあり、バンドマンの仕事を受ける様になりました。修理だけでなく中古楽器を調整して販売していましたが、新品楽器にも調整を加えて売ってみたいところ、その発想はクラシック・ジャズ問わず多くのプレイヤーに好評だったそうです。今もプロ奏者はじめ多くのお客様が通うのは、先々代からのこうした技術が丁寧引き継がれているからでしょう。」

「外に出ることはないでしょうね。高い技術は私たちの大切な財産。拠点が拡散すれば技術レベルの維持が難しくなってしまう。大久保に居るからこそ、世界中にファンが生まれるほどの結果を残せたのだと思います。」(石森智哉さん)

「輸出先は北米と欧州が中心ですが最近ではアジアも急増しています。手作業にこだわるのは『ウッドストーン』は少し高いけれど製品は良い」との評価を崩したくないと思っからです」

世界各地から海外に拠点を持たないかと勧められるそうですが、その都度丁寧にお断りしているそうです。

楽器の研究開発は石森信二さんが担っています。良品にこだわると、どうしてもコストがかかってしまい、開発は常にそのせめぎ合いだと言います。

「技術レベルの維持が優先なので海外進出は考えていない」



オリジナルのマウスピースもつくっています



日本ダブルリード株式会社

ダブルリードのスペシャリスト

所在地 新宿区西新宿1-4-11 宝ビル3階
 電話 03(3346)1761
 営業時間 10:30~18:30(水曜日以外の平日および土日祝)
 定休日 水曜日
 代表取締役 小林 由佳



「マイスター」の萩森さん(中央)と、女性スタッフのみなさん

他に類をみない専門店

「これだけの品揃えの店舗は世界でも珍しく、海外から演奏会やコンクールなどで日本を訪れる奏者には、必ず立ち寄られる方も多くいらっしゃいます」と話すのは代表取締役の小林由佳さん。

「お客さまには楽器やリードを安心して試奏いただき、たとえば小さな部品1個だけでも気軽にご購入いただけるような接客と万全のアフターメンテナンスを実感いただく。きめ細やかなサービスと確かなリペア技術。この両輪が私たちのビジネスを支えています」



リードだけでもこんなに豊富なラインナップ

まず、楽器や楽譜が美しく陳列されたショールームではリード関連商品の充実が目を引きまします。完成品はもちろん、材料の葦や、自分で作るための工具もそろっています。

「お客さまには楽器やリードを安心して試奏いただき、たとえば小さな部品1個だけでも気軽に購入いただけるような接客と万全のアフターメンテナンスを実感いただく。きめ細やかなサービスと確かなリペア技術。この両輪が私たちのビジネスを支えています」

木管楽器には、口でくわえる部分にリードと「薄板」を付け、それを振動させ、音を出すクラリネット、サクソフォンなどがありますが、「日本ダブルリード株式会社」は二枚のリードを使用し、音を出すオーボエやファゴットに特化し、それらの楽器を演奏する人のためのサービスを行っています。

完成品のリードはすべて試奏することが可能。専用のリード殺菌装置(オゾン水)を備えているので衛生面も万全。安心して試すことができます。

リペア部門では、新品楽器の調整から購入後のメンテナンスまで幅広く対応。海外のオーケストラメンバーが日本公演を前に調整依頼をすることからも、同店への信頼度がうかがえます。

店舗のほかに試奏室、クリニックやコンサートを開催できるサロンも完備。ダブルリードを楽しむ環境がすべて整っています。創業から45年、心がけているのは常に新しいサービスを提供することだそうです。

木酢液を活用し、畜産と環境保全で社会に貢献する

当初は家畜の糞尿に木酢液を散布して、発生するにおいを和らげていました。商品開発を進めて行くにつれ、自然由来の木酢液は家畜が食べ

ても安全であることが分かり、飼料

として使われています。木酢液とは、木炭を作る際に発生する副産物。木材を燃やす際に出る水蒸気を冷やして抽出した液体のことです。その用途は幅広く、一般家庭では園芸の病害虫予防や入浴剤として使われています。

あまり知られていなかった効能



代表取締役 石原 達也さん

その効能はあまり明らかにならなかったのです」

おいしい卵と鶏肉を生み出す木酢液

研究を進めると、木酢液は体質をアルカリ化させ、腸内に繁殖する菌のバランスを整える働きがあることが分かりました。つまり、木酢液の飼料によって鶏の健康状態が改善されたため、肉や卵の品質が向上したのです。同社ではこの飼料を「地養ブランド」として商品化。現在、日本全国で使われています。

木酢液は家畜飼料だけでなく、人の健康にも役立ちます。同社では木酢液を使った健康食品や清涼飲料、入浴液を開発。幅広い商品を展開しています。

に混ぜて食べさせることで臭気の抑制に成功しました。その際、思わぬ副次効果が判明したそうです。社長の石原達也さんは語ります。

「あるとき木酢液の飼料を使うと、鶏の肉や卵が美味しいと評判になりました。古くから利用されている木酢液ですが、実は

「木酢液そのものの品質はもちろん大事です。木炭生産の副産物である木酢液の品質が悪ければ、余分な成分が入り込んでしまいますので、そこで私たちは、安全で高品質な木酢液を安定して生産できる環境整備に努力しました」

同社は日本有数の黒炭産地である岩手県の木炭移出生産組合と協力し、その生産方法を厳密に規定しました。例えば、樹種はナラ材を主体とした広葉樹であること、木酢液抽出に利用する煙は90〜150度の範囲内であることなどです。

農業・環境文化を次世代につなぐ

広葉樹が繁殖する森は、きちんと人の手が入らなければ維持できません。黒炭生産と高品質な木酢液採取を支えるのは豊かな森です。そこで昨年10月に森林環境の保全や地域の発展に寄与する目的で、岩手県の葛



木酢液とは木から取ったお酢の成分

巻町の山林を『企業の森』として購入しました。木酢液を利用することは、炭焼き文化を守り、森を守ることにつながります。そして、二酸化炭素の排出量削減など、環境問題の改善にも役立ちます。こうした活動が評価され、平成24年度の「新宿区優良企業表彰」(※)で優秀賞を受賞しました。「日本の素晴らしい農業・環境・文化を次の時代につなげられるよう、これからも頑張っていきます」



安全・高品質の木酢液は、厳選された環境の「炭焼き」から採れます

※新宿区優良企業表彰 (新宿活き活き経営賞)

経営革新、経営基盤強化等の取り組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業に対し、東京商工会議所新宿支部と新宿区が表彰する制度です。

暮らしの「におい」問題を解決するエキスパート



代表取締役社長 楠本 元大さん

臭気コンサルタントという職業

私たちの暮らしは「におい」にあふれています。心地よいにおいもあれば、不快なおいもあります。飲食店や工場から排出されるにおいが不快なものであると、周辺に住む人は快適に過ごすことができません。日本デオドールはにおいのトラブルを解決する臭気コンサルティング会社です。社長の楠本元大さんは、においの問題について様々な解決方法があると話します。

「まず、においの発生源と周辺環境を観察します。排気口の位置を変えたり、煙突を長くしたりするなど、排気方法の変更を検討します。それで

も改善しない場合は、消臭器を設置して、においを中和させます」

においを消すのではなく中和させる

当社では3つの効果を念頭に悪臭対応を実施しています。フィトンチッドと呼ばれる安全性の高い植物精油を使って、悪臭物質を化学的に無臭化すること(化学反応)。またフィトンチッドと悪臭成分を一定の割合で干渉させること(相殺作用)。そしてフィトンチッドが持つ香りで悪臭を感じさせないこと(マスキング効果)。

「人間の嗅覚は非常に敏感で、数値では悪臭を90%低減しても、半分程度になったとしか感じません。消臭と説明していますが、厳密にはにおいを完全に消すこ

とはできません。そのため、悪臭を感じても不快にならないような臭質に変えるのです」

同社にはさまざまなお臭消臭剤があり、焼き肉のにおいであれば強いニンニクのにおいも感じなくなるくらいになります。悪臭の成分に応じて適切な消臭剤を用いるのがポイントで、既存



植物精油消臭剤でゴミ置き場のにおいを除去する「VK-102ATII」

のもので対応できない場合は特別に調査して使用することもあります。

良いにおいでも悪臭に変わってしまう

臭気コンサルティング会社としての業務は悪臭解決だけではありません。例えば、ファッションブランドの新作披露イベントでは、そのブランドのイメージにあつた香りを調査し、会場全体でほかに香るシステムを提供しています。「特定の香りがきっかけになって忘れていたことを思い出すことがあるように、においは人の記憶と密接な関係があります。香りを企業ブランディングに活用している例は、実は意外と多いのです」

こうした生活とにおいの関係性は、普段あまり深く考える機会がありません。

「自分にとって良いにおいでも、他人が臭いと思った瞬間に、それは悪臭になります。特に飲食店ではそうしたことに気づいていない人が多いようです。そこで『新宿区ものづくり産業支援事業補助金』(※)を活用して『小型飲食店向け消臭機器』を開発しました。費用をかけて対策をする前にできることもたくさんありますのでPR用の冊子も作成しました。これから飲食店を始める方にぜひ読んでいただきたいと思っています」



飲食店オーナーに向けた「臭気対策冊子」。展示会などで配布の予定です

※新宿区ものづくり産業支援事業補助金

新宿区内の『ものづくり産業』を支援するため、新製品・技術開発事業や販路開拓事業を行う中小企業等に対して補助金を交付する制度です。

参加者募集

平成25年度 新宿区産業振興フォーラムを開催します

区では、新たなビジネスチャンスの創出や製品・技術開発のきっかけづくり、経営課題・地域課題について意見交換等を行うことを目的に産業振興フォーラムを開催しています。

今年度は「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞（中小企業庁長官賞）を受賞された株式会社日本レーザーの近藤宣之代表取締役社長を講師にお招きし、社員の意欲向上を重視することで成長を続けている会社の経営理念についてご講演いただきます。



講師/近藤 宣之氏

- 日 時 平成26年1月31日(金) 16:30～19:00 (16:00受付開始)
- 会 場 BIZ新宿 (新宿区立産業会館) <新宿区西新宿6-8-2>
- 内 容 ◆講演会/3階 研修室A
「社員の成長が企業の成長」～社員のモチベーション向上と企業の発展～
講 師：近藤 宣之氏 (株式会社日本レーザー代表取締役社長)
◆交流会/1階 多目的ホール
- 参加費 無料 (ただし、交流会に参加の方は2,000円)
- 申込方法 事前予約制です。申込方法はお電話でお問合せください。

【問合せ・申込み先】 地域文化部産業振興課 電話 (3344) 0701

製造業を営む事業所の皆様へ

工業統計調査にご協力ください

経済産業省では、工業統計調査を平成25年12月31日現在、全国で一斉に実施しています（毎年実施）。この調査は製造業を営む事業所を対象に、1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額や原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。

調査結果は、国や地方公共団体の施策立案の資料となるほか、民間企業のマーケティングや大学の研究資料となるなど国民生活の幅広い分野で活用されています。

調査をお願いする事業所には、調査員証を携帯した調査員がお伺いしますのでご協力ください。なお、調査票に記入していただいた内容については統計法により厳重に保護され、調査目的以外に利用することはありませんので、ご安心のうえ正確なご記入をお願いします。



【問合せ先】 新宿区地域文化部地域調整課統計係 電話 (5273) 4096

創業をお考えの方へ

土曜日・日曜日でもOK

創業に関するご相談、承ります

事前予約制

～日本政策金融公庫 国民生活事業 東京ビジネスサポートプラザ～

東京ビジネスサポートプラザでは予約制による創業についての相談（無料）を承っています。お気軽にご相談ください。

- 日 時 毎週土曜日（祝日除く）毎月第1・3日曜日（祝日除く）
9:00～12:00 13:00～15:00 ※平日も9:00～17:00に事前予約制でご相談を承っています。
- 会 場 東京ビジネスサポートプラザ 東京都新宿区西新宿1-14-9 日本政策金融公庫 新宿支店 国民生活事業
- 対 象 者 創業をお考えの方
これまで当公庫（国民生活事業）を利用されたことのない事業者の方
- 相談内容 公庫の融資制度のご案内、事業計画書作成のポイントなど
- 申込方法 事前予約制ですので、お電話でお申込みください。

【問合せ・申込み先】 日本政策金融公庫 国民生活事業 東京ビジネスサポートプラザ
電話 (3342) 3831 受付時間 9:00～17:00(土日及び祝日除く)

 **日本政策金融公庫**
国民生活事業

ご利用ください

BIZ新宿

新宿区立産業会館

東京メトロ
丸ノ内線
「西新宿」駅より
徒歩5分!



BIZ新宿(新宿区立産業会館)では、個人事業者、中小企業の方々にご利用いただけるホールや会議室を設けております。研修・会議・採用試験等にご活用ください。



研修室A(177㎡)



研修室B(35㎡)



研修室C(49㎡)



和室(10畳×2室)

利用案内

■ 利用目的

個人事業者、中小企業の方々が、研修、会議、採用試験等にご利用いただける施設です。趣味の会合、物品の販売、会員勧誘及び入場料を徴収しての催物等にはご利用できません。

■ 利用時間

午前	午後	夜間	全日
午前9時～ 午前12時	午後1時～ 午後5時	午後6時～ 午後10時	午前9時～ 午後10時

※利用時間には、準備と片付けの時間を含みます。

■ 受付時間 午前9時～午後7時

■ 受付場所 管理事務室・LB階(2階)

■ 休館日 毎月第2月曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月3日)

【施設・予約・利用に関する問合せ先】

新宿区西新宿6-8-2 BIZ新宿(区立産業会館)LB階 管理事務室
電話(3344)3011

利用申込み

■ 申込期間

	区内事業者・ 区内産業団体・勤労者 (区内在住者または区内在勤者)	その他
多目的ホール・楽屋 研修室A	利用日の6か月前の同日 から利用日の前日まで	利用日の5か月前の同日 から利用日の前日まで
研修室B・C、展示ホール 商談室、和室	利用日の3か月前の同日 から利用日の前日まで	利用日の2か月前の同日 から利用日の前日まで

※申込開始日から先着順に受け付けます。

※申込開始日が、休日及び休館日にあたる時、または対応する日が暦にない場合はその翌日からとします。

※申込締切日が、休日及び休館日にあたる時は、その前日までとします。

※申込にあたっては、会社概要・利用内容等を確認させていただきます。

■ 申込方法

来館が原則ですが、来館の前に電話予約も可能です。予約した日の翌日から3日以内に利用手続きをお願いします。利用手続きがない場合は、予約を取り消します。

■ 施設等使用料

下記のとおりです。利用手続きの際、お支払いください。

施設等使用料

区分	定員	午前(9～12時)	午後(13～17時)	夜間(18～22時)	全日(9～22時)	区分	定員	午前(9～12時)	午後(13～17時)	夜間(18～22時)	全日(9～22時)
多目的ホール	椅子228名(前93名)	13,400	17,800	22,400	48,200	和室	30名	3,700	4,900	6,200	13,300
楽屋(2室)	各6名	1,800	2,500	3,100	6,600	研修室A	96名	9,600	12,900	16,200	34,800
展示ホール	—	3,600	4,800	6,000	12,900	研修室B	10名	1,900	2,500	3,200	6,800
商談室	15名(円卓12名)	2,300	3,100	4,000	8,400	研修室C	19名	2,600	3,600	4,500	9,600

(単位:円)



多目的ホール(245㎡)



楽屋(15㎡・17㎡)



展示ホール(66㎡)



商談室(43㎡)



平成25年度 新宿ものづくりマイスター 技の名匠が決まりました!

新宿区では区内でものづくり産業の同一業種に10年以上従事し、優れた技術・技能を持ち、後進の指導を行っている方を「新宿ものづくりマイスター『技の名匠』」として認定しています。平成25年度は5名が認定されました。

東京手描友禅

大澤 学

協美
所在地：下落合4-6-17
電話：(3954)3331

紋章上絵・染色補正

北川 幹雄

衛幾久清
所在地：早稲田鶴巻町521
電話：(3202)0964

並木 良夫

柏葉堂(並木表具店)
所在地：西落合3-15-6
電話：(3953)4322

表具

管楽器修理

多湖 朋

管楽器専門店榊タク
所在地：百人町2-8-9
電話：(3361)2211

製本

渡邊 博之

榎博勝堂
所在地：西五軒町9-1
電話：(3269)5248

【問合せ先】 地域文化部産業振興課 電話 (3344)0701

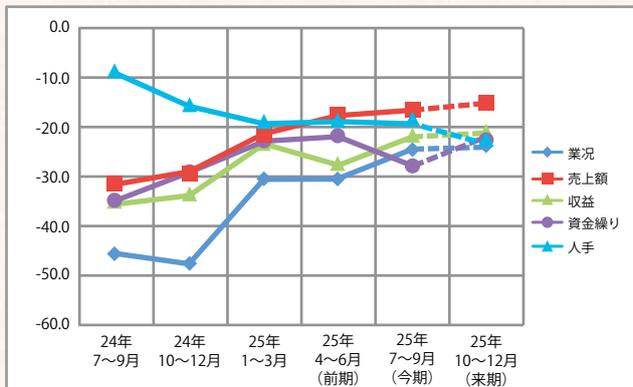
平成25年7月～9月期

新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 平成25年9月下旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(50件)、印刷・同関連業(39件)、染色業(18件)、建設業(48件)、情報通信業(46件)、卸売業(59件)、小売業(76件)、飲食・宿泊業(77件)、不動産業(58件)、サービス業(75件)
※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

●項目別D.Iの推移(全体)



業況：経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。
D.I(ディーアイ)：Diffusion Index(ディフュージョン インデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。D.I値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

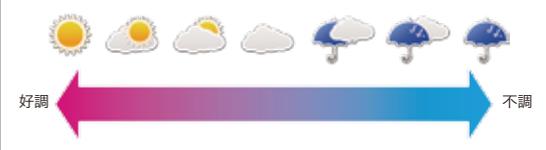
●7月～9月期の特徴

業況D.Iは-28.8と、前期(平成25年4月～6月)の-30.4から改善した。来期(平成25年10月～12月)の見通しは-23.6と、引き続き改善する見込みとなっている。

●業種別調査結果(7月～9月期)

製造業	印刷・同関連業	染色業	建設業	情報通信業
卸売業	小売業	飲食・宿泊業	不動産業	サービス業

景況調査の読み方



※景況調査の詳細は、新宿区ホームページをご覧ください。